



子育て支援隊にじいろ いしだ きょうこ
一般社団法人なないろラボ 石田 恭子さん

未来を創る大人を育てるのは 現在の大人の責務

「我が子が新生児の時、話し相手は炊飯器でした。」長期出張の旦那さんの代わりに話し相手になってくれたのは、電化製品の音声案内だったとか。「実家が遠いので、子育て情報はネットに載っているし、引きこもっている新米ママは多いと思います。でもそれじゃ…」と、2013年に子育て支援隊にじいろを発足。地域密着みんなで子育てをモットーに託児や食育、外遊びイベントを開催。米作りや味噌づくり、養鶏場で取った卵をその場で卵かけご飯にして食べたり、自転車で苅田を出発して関門トンネルを歩いて九州を脱出する大冒険をしたり。「みんなで挑戦したときの化学反応のようなパワーや、成し遂げた経験とその笑顔は人生の財産だし、それが生きる力になる。これからの世の中に必要。」

コロナ禍のもと設立した法人も、生きる力を育むイベントを多数開催。地域の大学生や高齢者も引き込んで、子育て世代を飛び越えたみんなで子育て。「失敗も大歓迎！ みんなでワイワイが理想的。昭和に逆戻りしているようなイベントが多いですけど。」と笑うその手には最新のケータイ電話が。古き良きも流行も知り尽くす最強ママの次なる斬新なアイデアにご期待ください。(レポーター/若草物語)

話題の店 cafe&Bar Toft (トフト)



2021年11月にオープンした、スパニッシュメイトリアンの店。行橋出身の店主・田中健太郎さんが店づくりの際に意識したのは「分かりやすい」。スペイン料理って、メニューが難しくよく分からない…そんなイメージを持つ人も多いはずですが、分かりやすい料理を厳選し、手頃な価格で提供しています。オープンまもなく、地元の大人たちの憩いの場になっています。JR行橋駅から徒歩5分ほど、好立地で訪れやすいのも魅力です。個室3部屋有り。

- ラムチョップグリル 1本/590円
- 魚介のパエリア 2-3人前/2,080円

Shop Information
[住] 行橋市中央3丁目5-1 [☎] 0930-55-0214
[営] 月～金、祝前日 15:00～22:00
土、日、祝日 12:00～22:00(ランチあり)
[休] 不定休



皆さんお久しぶりです。今回はグローバルなテーマとなっています。こんなご時世ですので、世界のつながりについて知ることはとても重要なことだと思います。京築地域でも各市町がグローバルなつながりを持っていることを知る、良い機会になりました。(レポーター/おまる)

京築応援団便り 豊のくにけいちく

「京築応援団」団員募集中! (入金無料)

京築を応援するファンクラブに入りませんか?
お申し込みは「京築まるごとナビ」から

発行:京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局(福岡県政策支援課内)

企画編集:京築応援団会報編集委員、豊の国海幸山幸ネット

問い合わせ:福岡県政策支援課/〒812-8577 福岡県博多区東公園7番7号

TEL 092-643-3178/FAX 092-643-3164/E-mail keichiku05@pref.fukuoka.lg.jp



けいちく検定

ひんやり! 夏の風物詩



〔問1〕「等覚寺天空カフェ」(土曜日限定)で食べられるこのスイーツはなんだ?

〔問2〕平尾台の緑の構市にあるくまみつて販売されているスイーツはなんだ?

〔問3〕江戸初期の宿駅「新」勝山松田で、今話題の水菓と言えばなんだ?

〔問4〕「工房よしかわが栽培しているフルーツを使った飲み物」はなんだ?

〔問5〕かつて山伏が身を清めたという求菩提の水で育てたそばのブランド名はなんだ?

〔問6〕シロップも練乳も自家製道の駅しよしとみ構内にあるたいやきでも有名なお店はなんだ?

〔問7〕吉富駅そばの「Cool Room」に夏限定で登場するスイーツはなんだ?

豊のくにけいちく

Toyonokuni Keichiku 2022 July
©IZUMI HARAGA

夏 vol.47

心をひとつに夏の京築 平和を願いつながろう

2月末から毎日、戦禍のウクライナの街や人々の映像を見ながら胸が痛む日々。7市町の若手職員さんとベテラン揃いの会報編集委員みんなで「戦争と平和について考えてみました。」
京築地域在住の人たちのほとんどが戦争を知らない世代、自分が住んでいる身近な場所では、80年前どんなことが起こっていたのか。
そして今、平和の架け橋として、どんな取り組みが生まれているのか取材してみました。

1947年12月15日米軍撮影(国土地理院)

築城飛行場 周辺の記憶

終戦から 77年をたどる

築上町

航空自衛隊築城基地は旧日本海軍の飛行場で、昭和14年(1939)に建設が始まり、昭和17年(1942)に完成、翌年から築城海軍航空隊が訓練を開始しました。昭和19年(1944)6月に八幡製鉄所が空襲されると、飛行場周辺には掩体壕、弾薬庫、軍用道路等相次いで建設されました。
昭和20年(1945)2月以降、アメリカ軍の沖縄上陸作戦が実施されると、九州、四国一帯の制空権も危うくなり、3月18日神風特別攻撃隊菊水部隊銀河隊6機が築城飛行場から発進、うち5機が九州南東海上で米軍機動艦隊に体当たり攻撃を行い15名が戦死しました。
この頃から、飛行場周辺の空襲が激しくなりますが、燃料が枯渇していたゼロ戦は攻撃できず、航空機や飛行場施設への銃撃、爆撃は繰り返されました。上城井地区では小学校に爆弾が落ちて教員と児童4名が死亡。8月7日飛行場側にも空襲が行われ、機銃掃射の被害もありました。空襲警報と同時に機銃掃射が始まると、防空壕の中では「ザッ」と大雨が降っているような音がしました。大量の葉巻がうが散らした庭で、葉巻のように触って大やけどした思い出もあります。その後20年近く、冬に落葉焚きをする、葉巻のように混じった不発弾が「シュ」と火花みために飛ぶこともありました。
時がたち戦争の記憶も薄れていく今、後世の子供たちにこのような体験を2度とさせてはならないと思っています。
(レポーター/maiberry)

●参考文献 築上町の戦争遺産 戦跡記録 記憶から平和を学ぶ 築上町教育委員会 築城基地開設50年史 発行人 大串康夫



そびえ立つ 天狗住む山 求菩提山

豊前市の南西にそびえる霊峰「求菩提山」
（782m）。猛覚魔ト仙が開山した後、役行者
が入山し、行善和尚が護国寺を建立したなど
言われていますが、あくまでも伝承です。資料
によれば平安時代末期（12世紀中頃）宇佐
の出身「天台宗の僧・頼厳」が求菩提山を再興
し修験道をおこしたとあります。「二山五百
坊」と言われ鎌倉・室町・江戸時代にかけて、
たくさんの山伏（修験者）たちが住み着き賑わ
いをみせました。



ところが、明治元年（1868）、神仏分離
令や修験宗禁止令が出されたため、多くの山
伏たちは山を下り、やがて求菩提山は無住の
山となりました。しかし山伏たちの最大の祭
礼である「松会」の行事として、五穀豊穡を予
め祈る「お田植祭」（毎年3月最後の日曜日）
が今に伝えられています。御神歌（遣歌）が歌
われるなか、山伏たちから受け継いだ古の農
作業の様子を表す舞がユーモラスに演じられ
ると、松庭は笑いに包まれかつての賑わいが
戻ります。



- 豊前市史跡ガイドボランティアの会に関する問い合わせ
ボランティア事務局（求菩提資料館）
☎ 0979-88-3203
- 森林セラピーに関する問い合わせ
豊前市役所 商工観光課 観光振興係
☎ 0979-82-8085

応援団ひろば

京築神楽PR動画をYouTubeで公開しています！

京築地域には30もの神楽団体が現存し、それぞれの集落で世代を超えて大切に継承されています。京築連帯アメニティ都市圏推進会議では、過去の映像をもとに京築神楽のPR動画を制作しました。個性あふれる京築神楽をぜひご覧ください。



- 問い合わせ先
京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局（福岡県政策支援課内）
☎ 092-643-3178



平和の架け橋

上毛町

The Bridge of Peace (Oike Park)



私の名前はロビンです。出身地はスコットランドの北部ですが、平成29年(2017)から上毛町に在住し、英語の先生(ALT)として働いています。町では令和元年(2019)9月21日の国際平和デーに、広島市と長崎市の中間地であることから、恒久平和の願いを世界に発信する拠点として大池公園に被爆した2つの市の苗木を植樹しました。これにより「平和の架け橋」として認識されることになり、大池公園はその景観と周囲の自然の美しさで訪れた人々に静かに過去について思い返す時間を与えてくれる場所になりました。

また、スコットランドにも「希望の種」というプロジェクトの一環として、広島原爆の75周年にエディンバラの日本領事が日本とスコットランドの絆を深めていく事と世界平和の必要性を思い出させるために、被爆した広島市と長崎市の銀杏の種から育てた苗木を、ベンモール植物園にある「日本の谷」に植樹しました。

私は信じています。平和を築くには、過ぎ去った過去を忘れないことと、自分とは違う思いを持った人との絆をつくることが大事であり、「平和の架け橋」は世界に恒久的な平和をもたらす第一歩になると。

（レポーター/ロビン&ギョン）



吉富町史から学ぶ戦争と平和

吉富町

平和を願いつながろう

招魂社から八景山護国神社へ

みやこ町



みやこ町国作に建つ、八景山護国神社は、慶応2年(1866)の長州戦争以来、奥羽出兵や佐賀の乱、西南の役、日清・日露・日中戦争そして第二次世界大戦までの京都郡と行橋市の戦没者3,590柱を祀る神社です。

おこりは、小笠原藩が明治元年(1868)11月に田川郡香春神社境内に祀った「表忠祠」で、明治4年(1871)2月、香春からこの地に遷座したものです。明治8年(1875)に「招魂社」と改称し、官費支給神社となり、昭和14年(1939)4月には、内務省令により、八景山護国神社と改称しました。

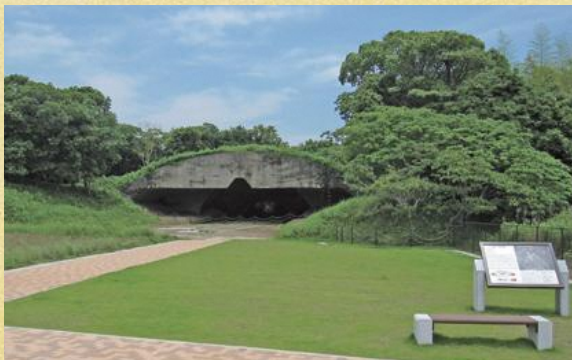
昭和21年(1946)、「宗教法人八景山護国神社」となり、平成2年(1990)社殿は遺族会や郷友会により改築されました。例年4月に大祭を挙げています。（レポーター/とらババ）

平和の国際交流

菊田町

菊田町には技能実習生や留学生など約1000人の外国人が住んでいます。日本に住む外国の方々との共生をめざして5年間、「国際交流ひろば」を開講していたマクドナルド晶子さん。令和元年(2019)からは「日本語教室」で外国の方々のサポートを再出発させました。

誰でも、いつでも、参加できる居場所づくりを通して、地域の人たちとの交流を促し、情報を正しく伝えることで、お互いを理解する思いやりを育むことが目的です。「温かい目で見れば相手のいいところが見える」を活動の基本に、地道な努力を続けることで、国を超えて共に幸せに暮らすことができるようになると思っています。また子ども達が未来に向けて分け隔てなく世界中の人たちと仲良くなって、世界の平和につながることを心から願っています。」と語るマクドナルドさんの想いは、きっと「平和の架け橋」となることでしょう。（レポーター/ノウサギ）



み）と呼ばれ、夜間戦闘機「月光」、陸上爆撃機「銀河」、「一式陸上攻撃機」等の中型機が格納されました。実際に見ると予想以上に大きく（盛土幅42m、盛土高8.5m、奥行き23.5m、入口幅26.8m、入口高5.5m）、軍事基地もあったので敵の空襲を何度も受け、掩体壕の壁面や墓地、民家のレンガ塀などに、機銃掃射の弾痕が今でも生々しく残っています。さらに、掩体壕から歩いて5分ほどの安浦神社の境内には三か所、弾痕跡の大きな窪みがあり、戦争末期には空襲が激しくなった様子がよくわかります。平成22年度(2010)から稲童1号掩体壕一帯は行橋市の史跡公園として市民に解放されています。散策しながら戦争や平和について考える機会となりました。

世界のあちこちで内紛や他国への侵攻が行われている今ほど、平和を願う気持ちが強いときはないでしょう。今の日本には戦争を体験した人が少なくなり、後世に伝えていくことが難しくなっています。そんな時、行橋市稲童地区に第二次大戦の遺構があると聞いて訪ねてみました。

隣の現自衛隊築城基地は、太平洋戦争の2年ほど前から建設が始まり、基地周辺には様々な施設も造られました。中でも、基地に隣接する稲童地区の格納庫は「稲童1号掩体壕」（数基あったが現存するのは1号のみ）と呼ばれ、夜間戦闘機「月光」、陸上爆撃機「銀河」、「一式陸上攻撃機」等の中型機が格納されました。実際に見ると予想以上に大きく（盛土幅42m、盛土高8.5m、奥行き23.5m、入口幅26.8m、入口高5.5m）、軍事基地もあったので敵の空襲を何度も受け、掩体壕の壁面や墓地、民家のレンガ塀などに、機銃掃射の弾痕が今でも生々しく残っています。さらに、掩体壕から歩いて5分ほどの安浦神社の境内には三か所、弾痕跡の大きな窪みがあり、戦争末期には空襲が激しくなった様子がよくわかります。平成22年度(2010)から稲童1号掩体壕一帯は行橋市の史跡公園として市民に解放されています。散策しながら戦争や平和について考える機会となりました。（レポーター/いちじく）

今も残る戦争の爪痕 稲童1号掩体壕

行橋市



台湾・ベトナム地域おこし協力隊

豊前市

豊前市では、主に台湾やベトナムとの交流が進められています。現在、豊前市に住む外国人約300人のうち、ベトナム出身の方が約半数を占めています。昨年度からベトナム出身の地域おこし協力隊員を採用し、多文化共生コーディネーターとして窓口・相談業務のほか、ベトナム料理教室や日越交流サッカー大会を実施しました。また、昨年度は台湾の大学協進会とも教育交流を目的に協定が締結され、今年度から台湾の大学に留学経験を持つ地域おこし協力隊員も加わりました。今後、台湾の大学生が豊前市を訪れ、生活体験や教育交流等も計画されています。これから2人の協力隊員の力を借りて海外の都市や大学と連携し、将来を担う学生や若い世代と豊前市の国際共生の推進を目指します。（レポーター/おまる）

戦禍に負けない

祈りの心

まつのおさん

松尾山の 「お薬師さま」

上毛町

コロナ禍がようやく落ち着き始めた3度目の春、ウクライナではロシアの侵攻が始まりました。住み慣れた街、楽しい公園、祈りの場が次々と破壊され、多くの尊い命が失われる報道を目の当たりにしながら、ウクライナの人々が一日も早く平和な日常を取り戻すことができるよう願わずには居れません。

そこで、今回は時代の変遷の中で、祈りの心によって守られてきた上毛町寛円寺の小さな御堂に鎮座する薬師如来坐像（県指定有形民俗文化財）についてご紹介しましょう。



修験の山

松尾山と

薬師如来坐像

標高四七一メートル、低山ハイイクが楽しめる松尾山は、かつて修験道の霊山でした。奈良時代の七二八年には能行という僧が薬の力と仏の教えで村人を救い、薬師如来を本尊とする松尾山医王寺を建立し修験道の山として隆盛を極めますが、その後、幾度となく兵火を受け、一五八八年には本堂や本尊は消失してしまいます。

しかし、黒田氏が豊前中津に入国すると、



松尾山の本堂を再建。一六〇二年には本尊である「木造薬師如来坐像」を新たにづくり、開眼供養が行われます。

江戸時代になると、小笠原藩の手厚い保護を受け、松尾山は信仰の山として再び賑わいを取り戻しますが、明治政府が発令した「神仏判然令（神仏分離政策）」「修験宗禁止令」により、松尾山医王寺は松尾山三社神社となり、「廃仏毀釈」運動のため「木造薬師如来坐像」は壊されそうになるのです。

松尾山の「お薬師様（木造薬師如来坐像）」はどんな時代を見てこられたのでしょうか。

むかし、むかし、能行ちいとお坊さんが松尾の山で修行をしておった時、「松の木の木根元を掘ってみよ」ちいとお告げを聞き、松の木根元に埋もれちよった薬壺を見つけたち。能行は病に苦しむ人たちに薬を施しながら仏の教えを広め、「お薬師様」を祀る「松尾山医王寺」を開いたち。それから長いこと松尾山は、修験の山として栄えちよった。ところが、戦国の世となると、松尾山の本堂や「お薬師様」も戦に巻き込まれ、焼けてしもったち。

その頃、長い戦いの末に、ようやく中津に城を構えた黒田の殿様と家臣たちは、松尾山を哀れみ本堂を建て直し、新たに「お薬師様」もこしらえようとしたち。中でも家老の栗山善助は熱心でのお、中津の城から筑前に国替えになつても「お薬



お。松尾山の坊さんや山伏は追い出され、「お薬師様」はお堂に置き去りになつてもうたち。

松尾山の「お薬師さま」

「これはおおごじや。松尾山のお薬師様を守らにゃ」ち思つた横川の村人たちは、蓮の台座から「お薬師様」を静かにおろすと、お薬師様の体と蓮の台座を、背中にしよって、山を下り横川の小さなお堂に隠したそう。

師様」が開眼する日にはやってきたほどじや。

やがて、山伏たちの祭礼「お田植祭」も盛んになると、「お薬師様」に病氣平癒を祈る村人たちも増えていったち。

ところが、明治の世になると「修験道はやめよ」「修験の山にある寺や仏像は壊せ」ちい、たまげた「おふれ」が出されての

「お薬師様」は月光に照らされ、静かに微笑んじよったち。「お薬師様、もう大丈夫じや。」村人たちは、蓮の台座から「お薬師様」を静かにおろすと、お薬師様の体と蓮の台座を、背中にしよって、山を下り横川の小さなお堂に隠したそう。

しばらくして、誰もが「お薬師様」のことを忘れてしもった頃、寛円寺の門徒じよった村人たちは、「寛円寺の境内にお堂をたてて、お薬師様を守つてもうえんじよるか。」ち住職にお願いして、寛円寺に運んだち。今でも、「松尾山のお薬師様」に救いを求める人たちが、寛円寺に訪れると、「お薬師様」は静かに微笑んで、励ましてくれるんじや。

おしまい

現在、寛円寺に安置されている「薬師如来坐像」には、開眼供養、慶長七年十月十八日の日付と参列者の墨書銘が残されています。その中に、黒田家の筆頭家老栗山善助の名も記され、善助の「お薬師様」への思いを伺い知ることができます。義に厚く黒田官兵衛の信頼を集めた善助。しかし、その子栗山大膳は黒田家を救うために「黒田騒動」を起こし流罪となります。昭和十一年（一九三〇）の日活映画「栗山大膳」では豊前市出身の大河内傳次郎が、義を貫く大膳を演じた記録が残っています。

黒田藩を追われた栗山家ですが、中津城下に残った子孫が営んでおられるのが、創業三百年の老舗「栗山堂」。白色と茶色の菊の花型の外郎饅頭は、ほんのり生姜味の上品な甘さで「お薬師様」を思わせる癒しの味わいです。また、北九州市の折尾には、遠賀堀川の開削に尽くした大膳の名が地名として今も残されています。

寛円寺のお堂には、松尾山から運ばれたという「輪蔵附護符等張紙（県指定有形民俗文化財）」も安置されています。高さ四メートルほどの八角形の回転式の輪蔵には、かつて経典がおさめられていたそう。松尾山医王寺の修験道文化の一端を知ることができます。戦の絶えなかった戦国時代に開眼した「お薬師様」は、戦禍で傷ついた人たちに平和で穏やかな日々が訪れることを祈って下さっていることじよ。お薬師様に会いたくなつたら、寛円寺にご一報するごとをお忘れな。



●浄土真宗本願寺派 寛円寺
福岡県築上郡上毛町尻高1-2963
0967-2-22001
●参考文献
「上毛町松尾山修験道遺跡 上毛町教育委員会」
「新吉富村誌」
「上毛風土記89」
「口活 栗山大膳」
栗山利安「上毛町広報」
<https://www.nhkatsuo.com/movie/13464.html>